

民生・児童委員による寝たきりの方・その介護者への友愛訪問 (24年1/7)

現在校区には20名の方が寝たきりで、家族の方の介護を受けて療養していらっしゃいます。那加三支部では、毎年この時期に、担当地区の民生・児童委員さんに果物券・お菓子・ティッシュペーパーなどを持って慰問していただいています。



平成23年度 事業活動実績

月	事業活動内容
4月	5日(火) 常任理事会 新役員会・事業活動計画・収支予算の検討
	14日(木) 理事会 新役員会・事業活動計画・収支予算案の提案
	22日(金) 総会 平成23年度支部活動について ※支部役員・事業活動計画・収支予算案の承認
5月	※日赤募金の推進
	6日(金) 常任理事会 24日(火) 近隣ケア・グループ研修会
6月	7日(火) 常任理事会
7月	5日(火) 常任理事会 中旬 ※那加三小児童による暑中見舞い ハガキの発送(要援護者) ※那加中学生福祉ポスター募集
	8月
9月	6日(火) 常任理事会
	11日(日) ※第27回各務原市福祉フェスティバル開催(市民会館)
	13日(火) 理事会 前期活動報告等 支部だより発行(No.48号)
10月	4日(火) 常任理事会
	9日(日) ※那加三小校区市民ふれあいフェスティバル・チャリ ティーバザー(体育館)
	14日(金) お年寄りを囲む食事前打ち合わせ(民生児童委員・ 近隣ケアグループ) 23日(日) お年寄りを囲む食卓(高齢者ふれあい交流事業) ・対象者:80歳以上・独居者
11月	1日(火) 常任理事会
	18日(金) 第2回近隣ケアグループ研修会 ※那加三小へお年寄りへの年賀発送依頼(要援護者)
	22日(火) ※第45回各務原市社会福祉大会(市民会館)
12月	2日(金) 常任理事会
	4日(日) 歳末福祉懇談会(歳末たすけあい特別事業) ・対象者:65歳以上独居者・70歳以上夫婦のみ世帯介護者
	16日(金) 中学生と福祉を語る会
1月	7日(土) 寝たきりの方・その介護者への友愛訪問(民生児童委員)
2月	7日(火) 常任理事会
	14日(火) 理事会 平成22年度事業報告等
3月	6日(火) 常任理事会
	15日(木) 支部だより発行(No.49号)
	20日(火) 会計監査
	23日(金) 総会 午後7時~ 場所:那加南福祉センター 27日(火) 常任理事会

*印は支部以外の団体主催または、共催事業です。

平成23年度 収支決算書

収入の部 〔平成23年3月21日～平成24年1月31日現在〕

科目	本年度予算	収入金額	備考
1 交付金	330,000	309,000	費納入8882,000円の35%還元
2 メニュー事業助成金	782,000	715,848	
①近隣ケアグループ研修会	30,000	60,000	助成金1回あたり3万円、2回
②ボランティアハウス	396,000	399,000	助成金・南栄町・新加町・日之出町・前4・大平2・西野町
③福祉懇談会	16,000	0	助成金(1人200円×人数)80×200円
④支部アンケート調査	0	1,400	助成金・アンケート1件 50円
⑤機関誌発行・支部だより	140,000	56,438	助成金(1部28円×世帯数+100)1回
⑥高齢者ふれあい交流事業	100,000	101,500	助成金(1人500円×人数)500円×203名
⑦歳末たすけあい特別事業	100,000	97,510	助成金 歳末福祉懇談会、特別事業、最高10万円
3 その他の収入	5,000	72,331	ハゲ一売上分配金、普通利息36円 定期利息127円
前年度繰越金	969,315	969,315	前年度繰越金
4 収入合計	2,086,315	2,066,494	

支出の部

科目	本年度予算	支出金額	備考
1 交付金・共通実施事業	195,000	42,360	
①事務費	35,000	6,530	事務費、コピー代、写真代、監査費
②支部育成事業	145,000	30,830	理事会、総会、委員会、反省会、記念品
③渉外費	15,000	5,000	慶弔費、シニアクラブ増設費(心仙前)等
2 メニュー事業	882,000	802,241	
①近隣ケアグループ研修会	30,000	36,145	近隣ケアグループの研修費 2回
②ボランティアハウス	396,000	399,000	南栄・新加町・日之出・前海4・大平2 西野町
③福祉懇談会	16,000	0	地域住民との福祉懇談会
④支部アンケート調査	0	0	
⑤機関誌発行・支部だより	140,000	56,438	第49号(2050部)×21.50円(消費税)
⑥高齢者ふれあい交流事業	200,000	213,148	弁当代、食材費、果物、お土産、出席者203名
⑦歳末たすけあい特別事業	100,000	97,510	〔共同募金分配事業〕
①歳末福祉懇談会	55,000	61,660	歳末福祉懇談会、お土産代、飲み物代等、123名
②友愛訪問事業	45,000	35,850	歳末助けあい 寝たきり老人見舞い・介護者慰問品20名
3 その他の事業	65,000	28,740	
①福祉教育事業	40,000	26,850	暑中がけき、年賀状、ポスター表彰賞状 賞品
②啓発事業	25,000	1,890	盆踊りの夕べ、福祉の店出店経費
4 助成金事業	10,000	10,000	
支出計	1,152,000	883,341	繰越金定563,922円 普通604,095円 現金15,136円 定期内訳一般357,438円 災害緊急対策206,484円 繰越金訳一般976,669円 災害緊急対策206,484円
予備費	934,315	1,183,153	
合計	2,086,315	2,066,494	

編集後記

ことしも校区のみなさんのご協力・ご参加により、諸行事を無事終わることができました。ありがとうございました。
安全・安心して暮らせるまちづくりをモットーに次年度もよろしく願いいたします。

社協 那加三支部だより

平成24年3月15日 No.49

編集・発行
各務原市
社会福祉協議会
那加三支部

那加第三小学校

年賀状で交流



今年もひとり暮らしの方(96名)に、年賀状を書き慰問しました。お正月に届く年賀状を楽しみに待っていられます。

「中学生と福祉を語る会」12/16

次代を担う子供達に福祉への関心と理解を深め、障害を持った方の身になって地域社会の配慮についても考えるという目的に沿って、地域福祉に携わっている那加三支部から6名が訪問し、3年生の皆さん各クラス別に活動をお話させていただきました。

内容①福祉について

- ②社会福祉協議会那加三支部の活動について
- ③中学生として出来る福祉活動

皆さんとても真剣に聞いて下さり、ありがとうございました。”福祉について学んだこと”として感想文を寄せて下さいました。紙面の都合で一部掲載いたします。

感想

- いろいろな人が関わっていると思った。
- 高齢社会の中で生きているので思いやりの心を持って生活していきたい。
- 今私たちに何が出来るか？何をすべきか？思いやりという心を持つ。ふれあい行事に参加して地域の交流を深めたい。
- これからは人を思いやる行動を当たり前出来る人間になって社会に貢献していきたい。
- 高齢者や障害者の人達と行事などに参加して積極的に関わっていくことは大切。快適なまちづくりが出来る。
- 福祉とはみんなが安心して暮らすことができる社会のこと。そのために支えあい助け合いを大切にして相手の気持ちを思いやりながら生活していくことが大切。
- 高齢者にとって交流を深めることが元気の源になることと思うので福祉はいい事をしていると思う。



那加中学校

ポスターの応募ありがとう

福祉にこめた思いがいっぱい表現された力作、表彰式と展示を「高齢者を囲む食卓」にいたしました。



最優秀賞
愛敬 理子さん

優秀賞
吉田 稜美さん



優秀賞
津田 みなみさん



優良賞
橋本恵美香さん



優良賞
北川真珠子さん

第12回 那加三市民ふれあいフェスティバル (10/9)

午前 校区の市民運動会

晴れわたった秋空の下、競技種目が次々と進み熱気溢れるグラウンド・沢山の賞品の山も魅力！！

午後 ふれあいフェスティバル

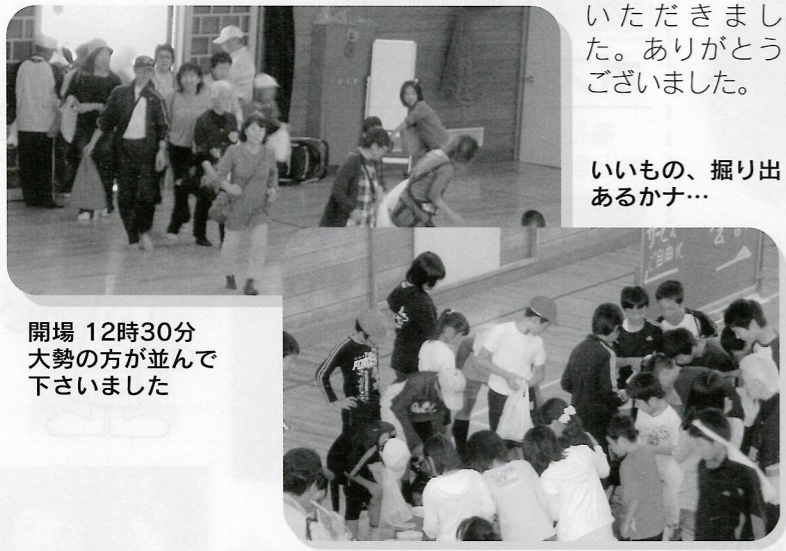
那加三支部はチャリティーバザーを担当

校区の皆さんからいろいろの品を沢山ご寄贈下さり、バザー会場には大勢の方がお出掛けくださり沢山買っていただきました。ありがとうございました。

いいもの、掘り出しものあるかな...

チャリティーバザー売上金 147,970円

那加第三小学校	20,000円
那加中学校	20,000円
自治会連合会	20,000円
青少年育成市民会議	20,000円
社協那加三支部	20,000円
災害救援資金積立金	46,168円
消耗品	1,802円



開場 12時30分
大勢の方が並んで
下さいました



80歳以上の高齢者の方 65歳以上のひとり暮らしの方 を囲む食事会 (10/23)

出席者 203名

大勢の校区の皆さんのご参加で賑やかに開催されました。はじめに那加中の生徒さんから応募いただいた福祉ポスターの表彰式を行い、会場にも展示しました。その後、東亜町会館掲示板に掲示されました。(10/23~10/29)

- 余興は歌とバンド演奏をブルーベレーズ
- 幕間に指の体操でリフレッシュ
- 最後は落語 (岐大落語研究会)
- お茶とお菓子で余興を楽しんでいただきました。



表彰された皆さん



岐大落語研究会



ブルーベレーズ

第2回 近隣ケアグループ研修会 (11/18)

市社協から田中主任、多田羅主事をお迎えして2回目の研修会が開かれました。

- 住みなれた地域で安心・安全な生活は、ケアさんの力強い協力・力添えがあってこそ、益々のご活躍をお願いします。はじめに各代表さん全員に実践活動を発表していただきました。(要約にて記載)
- 75才以上を対象に誕生日に植木・お花を届けている
- 敬老の日にお菓子とか赤飯又はトイレットペーパー等を持って声かけ訪問をしているグループが多数ありました
- 年に何回か話し合い情報交換をしている
- ボランティアハウスの手伝いをしている

- 年に一度総会をして講師を招き研修したり支部社協の行事に参加するように呼びかけている
- グループの後任を決めるのに苦労している
- 若い人をグループに入れても活動にはやはりムリがある
- 弁当を作って届けているが望まない方もあり何処迄入っているのか悩む etc



※発表のあと田中主任から

- 苗木をいただければ毎日育てるという楽しみがあって嬉しい。
- はじめて訪問活動を始めたということは一歩進んでいること
- 活動費20,000円について(手土産や贈物等は対象者が多ければ小額になる)
(見守り・声かけ活動には余りお金がかからないのでは...)
- どこまで入っていいのだろうか?
(やはりコミュニケーションをとっていただく)
- 身近にいるケアさんは民生委員さんより気付くことも多いかも...そんな時情報交換を密にする
- ケアグループ員さんが毎年変わる地域もある
長年続けている故に信頼関係ができ情報が入ってくる
長年続けている体制で
- 何かある...早く気付くのは近隣である→何かあったら一番に相談して下さい

※最後に福井連合会長さんから

自治会未加入者も会員名簿を作り情報を共有したい。男性もケアグループに関わるといい等と話されました。



歳末福祉懇談会 (12/4)

出席者 96名

①介護保険制度について 奥村高齢福祉課係長

- Q.どういった時に利用できるの?
A.65歳以上の日常生活に不安を感じた時に申請するとヘルパーさんやデイを利用できます(ショートも含む)
- Q.申請は何处で?
A.市・高齢福祉課又は包括支援センター(代行)事務所のケアマネージャーさん

②支援する福祉サービスについて

田中市社協主任主事 多田羅包括支援センター主事
日常生活を幸せに送るため困りごとがあればどうぞ市社協へご相談下さい。(電話383-7610へ)

③三部会に別れて話し合い

高齢者部会 助言者 奥村高齢福祉課係長

独居者部会 助言者 田中市・社協主任主事

介護者部会 助言者 多田羅包括支援センター主事



- 見守り活動の中から、近隣ケアさん、自治会長さんから多くのご意見が出されました。
1. 身内が近くにいないので今後の見守りをよろしくと自己PRをされる方
 2. 脳梗塞で引き込みがちだった私を、手を取って誘ってくれて嬉しかった
 3. 近くでお茶のみ、おしゃべり仲間作りを前向きに取り組んでいる
 4. 老々介護の中で緊急時の連絡先の把握は?(私は、病歴、服薬名、医療機関又連絡先など緊急医療情報を出入口の壁に掲示している。子供にも知らせている。)
 5. 自治会未加入世帯は確認が取りにくい
その中で孤独死があった。自治会としての責任云々論を云われると困る。市としての対策をお願いしたい。(市としては地域のつながりの重要性を粘り強くアプローチしていくしかなく、自治会加入の強制は出来ない。)



1. ひとり暮らしは常に体調管理が心配で休日救急指定病院が少なく市民病院建設の意見が今年も提案された。
2. 市営バスの運行について、私たちは市営バスを利用していますが、2時間に1本の割合で大変な不便を感じておりまして、少なくとも1時間に1本の運行を考えて頂きたい。
3. 各務原市の健康相談で持病もちの栄養指導訪問を受けまして、効果もあり大変よかったです。
4. ひとり暮らしの方より、日常生活の悩み、病気の場合食事等に困ることが多い、何かよい方法はないか教えて頂きたい。
(答) 社会福祉協議会の田中主任より、配食サービスの利用の進めを説明した。



- 毎日の介護の中でのご苦勞・悩みごと体験された事例など話し合っていました。
1. 両親の気持ちが訳らない、伝わらなければ何も出来ない。どのように声かけをしたら高齢者に理解してもらえるだろうか(いろいろ対応策が出され話し合いました)
 2. 総合福祉会館内に以前は置かれていた電動車椅子が現在はない。外出時(散歩時)に貸してほしい。(介護保険で対応していますので相談して見て下さい)
 3. 入浴サービスを受けているが浴室の手すり等あるといいのだが。(ケアマネさんに相談ください)
- ※市社協で年2回介護者のための講習会を開催していますので是非お出かけ下さい。

④全体会

それぞれの部会で話し合ったことを発表。質問として、現状の特養施設の待機者状況、今後の拡充のめやす等、ありました。